

# 磐城時報

編輯部 石城郡平町 印刷部 石城郡平町  
電話 二四一 郵政掛號 第四四一號  
代價 一月一元 三月三元 半年五元 一年十元  
廣告費 第一版一円 第二版八角 第三版七角  
第四版六角 第五版五角 第六版四角  
第七版三角 第八版二角 第九版一角  
第十版八分 第十一版五分 第十二版四分  
第十三版三分 第十四版二分 第十五版一分  
第十六版八分 第十七版五分 第十八版四分  
第十九版三分 第二十版二分 第二十一版一分  
第二十二版八分 第二十三版五分 第二十四版四分  
第二十五版三分 第二十六版二分 第二十七版一分  
第二十八版八分 第二十九版五分 第三十版四分  
第三十一版三分 第三十二版二分 第三十三版一分  
第三十四版八分 第三十五版五分 第三十六版四分  
第三十七版三分 第三十八版二分 第三十九版一分  
第四十版八分 第四十一版五分 第四十二版四分  
第四十三版三分 第四十四版二分 第四十五版一分  
第四十六版八分 第四十七版五分 第四十八版四分  
第四十九版三分 第五十版二分 第五十一版一分  
第五十二版八分 第五十三版五分 第五十四版四分  
第五十五版三分 第五十六版二分 第五十七版一分  
第五十八版八分 第五十九版五分 第六十版四分  
第六十一版三分 第六十二版二分 第六十三版一分  
第六十四版八分 第六十五版五分 第六十六版四分  
第六十七版三分 第六十八版二分 第六十九版一分  
第七十版八分 第七十一版五分 第七十二版四分  
第七十三版三分 第七十四版二分 第七十五版一分  
第七十六版八分 第七十七版五分 第七十八版四分  
第七十九版三分 第八十版二分 第八十一版一分  
第八十二版八分 第八十三版五分 第八十四版四分  
第八十五版三分 第八十六版二分 第八十七版一分  
第八十八版八分 第八十九版五分 第九十版四分  
第九十一版三分 第九十二版二分 第九十三版一分  
第九十四版八分 第九十五版五分 第九十六版四分  
第九十七版三分 第九十八版二分 第九十九版一分  
第一百版八分

## 匡救土木事業の 會計検査を行ふ

### 七年度の事業は 豫定の如く竣工

平土木監督所管内に於ける昭和八年に於て募集した農村經濟更生七年度匡救土木事業三十三ヶ所生優良事例を應募したが佳作として全部豫定通り竣工したが、縣に於ては會計検査を行ふ事となり、計地課から佐久間和二郎氏來郡平町團休事務所樓上に於て十日間に亘り詳細な検査を行ふ事になった。

## 高田伍長 殉職と決定

去月十五日平町月見町鈴木善太郎方空家の火災の際消火に盡力して歸宅後心臓麻痺で死亡した平消防組第二部長高田清一郎氏について縣保安課に對し殉職者として取扱はれた旨申請中であつたが調査の結果消火による過勞の結果と判明殉職者に推することになり、大日本消防協會にも通牒を發したが、本縣に於ける殉職消防組員は二十名と石城郡草野村高木誠一氏は帝國なつた。

### 石城郡忠魂祭

石城郡村長合同聯合在郷軍人分會主催郡出身戦病死者の慰霊祭は櫻花の松ヶ公園忠魂碑前で去月十日午前十時から舉行する。

### 草野の高木氏 表彰さる

石城郡草野村高木誠一氏は帝國なつた。

## 恩人星一氏のために 後援會を組織

### 金成、比佐、鈴木貴衆議員等 あす平町で協議

石城郡錦村出身前代議士星一氏濟界の變動に禍せられ現在全くは中央財界に活躍せる一方地方財界より失脚し不遇な立場にある開發のため努力して來たが、經るもので同氏のため後援會を組織すべく金成貴族院議員、鈴木比佐兩代議士等が政黨を超越して協議中であつたが、來る六日午後七時から平町ホシチエンス・トラーに石城造士會を中心に縣下實業界有志等が協議會を開くことになった。

## 自動車協會 幹部會

自動車協會平支部では五日午前小荷物主任は職員中のところ今十時から平警察署に於て役員會同同僚庶務係佐々木松助氏に決定し、八年度豫算を附議し來る定した。

## 人口動態調査のため 町民カード作製

### 縣下に率先して 平町役場の試み

平町では五月から各區長に託し喜ばれてゐる。尙この試みは町民カードを備へしめること縣下で最初のものである。

## 消防幹部五百名 八日平町に會合

平警察署管内四町十八ヶ町村の消防幹部大會は八日平町に開催する者約五百餘名で當日の平町は花に燃けて賑はひを豫想されてゐる。

## 青年雄辯大會

石城郡聯合青年雄辯大會は九日午前九時から磐城中等學校講堂で開く。四十三名の青年團員五十名を賣出すことになり準備中である。

### 勤らけば働らく程 酌婦の借金は増え 老婆涙の訴え

二十三日白河町に開かれる縣自動車協會總會に提出する事項について打合せた。

理髮組合で  
料金制定

平警察署管内理髮業組合では過般の總會に於て營業者の場所に応じ料金の高低を認める事となつたが、未だ確然とした料金表が出来てゐないので各業者は勝手に料金を定めてゐる状態なので六日午前十時から平警察署に於て幹部會を開き料金表を制定する事になった。

平警察署管内理髮業組合では過般の總會に於て營業者の場所に応じ料金の高低を認める事となつたが、未だ確然とした料金表が出来てゐないので各業者は勝手に料金を定めてゐる状態なので六日午前十時から平警察署に於て幹部會を開き料金表を制定する事になった。

## 頻々たる交通事故 勿來町でも少年慘死

### 道路でトラククに衝突

石城郡勿來町關新吉方同居人渡邊二郎養子市雄(一)は一日午後五時五十分頃友人二三名と自宅附近道路で遊戯中勿來驛前が疾走して來た磐城自動車會社運轉手館三(二五)の運轉せるトラックと正面衝突し後頭部に深き骨膜に達する重傷を負ひ手當中であつたが四日遂に死亡した。

## 農事普及の 映畫と講演

石城郡田人村農會では十二日農會記念日を卜し午前七時から小學校に於て農事普及映畫並に講演會を開く。

## 新川町青年旅行

平町新川町青年團親睦會では七日午前五時半平驛出發二泊三日の豫定で栃木縣古峰神社參拜並に東京方面の見學旅行を行ふ。

## 小名濱商港 炭礦寄附

小名濱港修築擴張費寄附問題については既に臨時縣會の承認を経たので残すところは三大炭礦と縣との間に寄附及びその條件の契約書類の取交はし及び炭礦側からの寄附採納手續の進捗のみであり、随つてそれ等については近日中に一切の手續を終る豫定である。

## 二名の募集に 百余名志願

平郵便局では近く電話交換手二名の採用試験を行ふはずであるが、學校卒業生として既に履歴書は百十通が集まつてゐる始末で就職地獄を現出せしめて居る。

## チエリ賣出し

平煙草專賣局では來る十日全國一齊に兩切チエリ五十本入一箱を賣出すことになり準備中である。

### 消防檢閲豫習

石城郡大浦村消防組では十三日午前八時大浦海岸で來る十五日行はれる北部聯合檢閲の豫習を行ふ。

### 縣道改修

大浦村字長友部落は二日から部落消防組と共同して長友より草野村に連なる縣道約十八丁の修理に着報したが、五日北海道函館市函手した。

### 警中校長は 函館師範に榮轉

磐城中等學校校長橋本文壽氏は新潟縣高等師範學校に榮轉する旨昨報したが、五日北海道函館市函手した。

### 館師範學校長に榮轉、後任警中 校長には會津中學校から小檜山 氏來任する事になった。

### 消防檢閲豫習

石城郡大浦村消防組では十三日午前八時大浦海岸で來る十五日行はれる北部聯合檢閲の豫習を行ふ。

### 縣道改修

大浦村字長友部落は二日から部落消防組と共同して長友より草野村に連なる縣道約十八丁の修理に着報したが、五日北海道函館市函手した。

### 警中校長は 函館師範に榮轉

磐城中等學校校長橋本文壽氏は新潟縣高等師範學校に榮轉する旨昨報したが、五日北海道函館市函手した。

### 館師範學校長に榮轉、後任警中 校長には會津中學校から小檜山 氏來任する事になった。

### 消防檢閲豫習

石城郡大浦村消防組では十三日午前八時大浦海岸で來る十五日行はれる北部聯合檢閲の豫習を行ふ。

### 植田町の 八年度豫算

植田町では八年度豫算町會を二十九日午前九時から役場會議室に開いた、總額四萬一千九百六十四圓で内經常部二萬九千八百四十九圓、臨時部は一萬二千四百五十五圓で、臨時部は可決されたが七年度に比すれば二千四百四十五圓の増額となつてゐる。即ち植田警察廳舎が小學校敷地に新築さるるに就き管内二十八ヶ村の寄附割當額六千圓中同町が三千圓を負担するためである。尚同町では從來敷地を寄附する代りに現應舎を無償で譲渡を受け、豫定であつたが更に敷地も無償譲渡を受ける事とし縣に申請する筈である。而して一戸當りの戸數割は平均十一圓八十五錢で七年の十二圓三錢に比し十八錢の減額となつてゐる事は總額の増加に反比例し理事者の手並鮮かなことである。

てゐるが、一本の相場五錢から村字藤磯の船大工箱崎爲吉(二)の高値で將來益々有望視されて八)と家財道具を賣拂つて駆落ちしたので五日夫の政春から平署へ搜索願ひを出した。

### ▲四倉驛三月成績

四倉驛三月分取扱左の如し  
貨物發送一萬一千三百三十分、到着一萬八千五百四十分、發送賃金二萬九千四百七十五圓四十七錢、乗車一萬一千五百四十四人、降車一萬一千四百四十二人、乘車賃金三千三百八十九圓三十二錢、手荷物發送三百六十五個、到着四百五十三個、小荷物發送六百五十四個、到着一千四百九十九個、手荷物發送賃金二百四十六圓四十四錢。

### ▲大工と駆落

石城郡豊間村字沼ノ内鈴木政春妻ゆき(二六)夫が魚行商に出て留守中一日豫て情を通じてゐた同

### ▲大浦出生死亡

石城郡大浦村役場調査に依る三ヶ月分の出生、死亡、婚姻等左の如し  
出生二十六人、男十三人、女十三人、死亡十人、男四人、女六人、婚姻六組

### ▲周旋屋罰金

石城郡内郷村大字高坂無職溝井盛七(五〇)は無免許で昨年十二月十三日同村字坂下宮島幸吉長女スミ子四名を年奉公に周旋し手数料四十五圓をうけ營利職業紹介事業取締規則違反として罰金八十圓を言渡された。

### ▲大浦入學兒童

石城郡大浦小學校の八年度入學兒童數は百三十名にして内男五十四名、女七十六名である。

### ▲促成胡瓜好績

植田町農會では昨年末から胡瓜の促成栽培を奨励して來たが成績極めて良好で本月に入り毎日百本入二箱位宛を植田驛から東京及び隣接平地方に共同出荷を行つ

### 福島の 磐城郷友會

福島市主催磐城郷友會の觀櫻會を兼ねた春季總會は十六日午前十時から信天山公園信夫亭で開催する。

### ▲大浦入學兒童

石城郡大浦小學校の八年度入學兒童數は百三十名にして内男五十四名、女七十六名である。

### ▲促成胡瓜好績

植田町農會では昨年末から胡瓜の促成栽培を奨励して來たが成績極めて良好で本月に入り毎日百本入二箱位宛を植田驛から東京及び隣接平地方に共同出荷を行つ

### 廣 告

#### ●新任外科部長

外科學士來任

#### ●毎日診療ニ従事ス

内臟外科 醫學士 内木宗八  
整形外科 醫學士 内木宗八  
泌尿器科 醫學士 内木宗八

昭和七年七月  
平町新川町十九番地

産婦人科 醫學士 内木宗八

木村病院  
電話一六四番

内科 小兒科 (入院應需)  
花柳病科 藤沼醫院  
電話平園五〇七番

### 學生靴大賣出し

◎女學校指定靴  
◎中商...通學靴  
◎小學校...通學靴

▲斯界のナンパワン...月星運動靴  
原料精選したる...耐久本位  
大量生産に依る...最底價格  
定評有る...大塚の靴を

大塚支店製靴部  
平田町電話七七番

城磐 共濟病院案内  
院長 醫學博士 石山謙郎  
小兒科 醫學博士 石山謙郎  
外科耳鼻咽喉科 醫學博士 佐久間次郎  
喉科皮膚科 醫學士 桂馬重二  
産婦人科 醫學士 五十嵐雄  
X光線科 醫學博士 石山謙郎  
衛生試驗所 醫學博士 石山謙郎  
藥局 藥劑士 高本孝平

急慢性を問はず  
淋疾は立派に全治す  
(一)淋疾尿道炎、(二)消渴、(三)膀胱カタルには驚く可き効目がある  
高級治淋新藥 トリプチン  
特約店 大平屋藥店  
電話六四二番

平町 磐城共濟會  
電話六四一

高久病院  
醫學士 高久忠  
新編醫學士 赤羽清雄  
藥劑士 佐竹菊雄

平町田町(電話五二三番)  
高久病院  
內科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

山崎合名會社  
福島縣平町  
電話(營業部専用)一〇番  
(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

貨切御用命ハ  
三井自動車部へ  
電話六八五番  
乗合は 好間合戸澤渡方面行

かまぼこ製造  
折詰造  
お惣菜用 さつま揚 吉原揚  
藤寅  
電話一四一番